

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	防犯					
(2)	総合計画の体系	第	6	章	安全で魅力的なまちづくり		
		第	1	節	安全なまちづくり		
		第	20	細節	防犯		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		21,973	18,607	19,496	
		従事職員数		1.10 人	0.90 人	0.90 人	
		所要人件費(B)		8,744	7,520	7,353	
		総事業費(A+B)		30,717	26,127	26,849	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	48	49	49
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	30,669			26,078	26,800		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	各種の防犯対策の満足度	目標値 (単位:点)	60.00	60.00	60.00
		実績値 (単位:点)	54.70	54.70	
目標値の積算方法	吹田市市民意識調査報告書 市民の6割が満足していることを目標値に設定(平成26年度実施)	達成度(%)	91.2	91.2	70.00
指標内容	犯罪少ないなど、治安がよいまちであると感ずる市民の割合	目標値 (単位:%)	70.00	70.00	
目標値の積算方法	吹田市市民意識調査報告書 市民の7割が肯定意見であることを目標値に設定(平成26年度実施)	実績値 (単位:%)	42.80	42.80	61.2
		達成度(%)	61.2	61.2	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

平成26年度の吹田市市民意識調査報告書での防犯対策の重要度は78.8点と非常に高いものとなっている。また、東日本大震災でも自主防犯パトロールの地道な活動など災害時における防犯の役割も非常に重要なものとなっており、今後も継続して防犯活動を行う団体の結成支援や活動を行う団体が継続して活動できるよう持続可能な支援をしていくことが必要である。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	青パト燃料支援事業	危機管理室	00005	全部	大	20	16	18	18	18	90	継続
2	こども110番見まもり活動支援事業	まなびの支援課	00934	全部	大	20	18	18	20	18	94	継続
3	吹田市防犯活動補助事業	危機管理室	00006	全部	大	16	20	20	16	18	90	継続
4	地域防犯推進事業	危機管理室	00002	全部	大	18	16	16	18	16	84	継続
5	防犯体制整備事業	危機管理室	00001	全部	大	20	18	18	20	20	96	継続
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		地域の防犯ボランティアの結成や継続した活動の支援等地域の防犯活動の活性化が市全体の防犯力の向上に資することから地域防犯推進に資するような事業から優先順位をつけた。										